



令和5年度 学校だより

令和6年3月21日

くすのき

いきいきと活動する児童の様子をホームページでご覧ください。



白沢小ホームページ <http://www.ueis.ed.jp/school/shirasawa/>

白沢小学校長 石渡 美穂

6年生が白沢小学校を巣立ちました ー卒業式ー

3月18日（月）に令和5年度の卒業式を挙行了いたしました。4年ぶりに、全校児童が参加し、無事に6年生を送り出しました。

コロナ禍を経て、儀式的な行事に全校児童が参加するのは4年ぶりでしたので、多くの子供たちが初めて、儀式的行事における着座の姿勢、立ち姿や礼の仕方などを教わり、「別れの言葉」や「国歌・校歌・式歌」等とともに、繰り返し練習をして式に臨みました。

当日は、全員が儀式にふさわしい所作を貫くとともに、「別れの言葉」や「歌唱」にも一人一人が思いを込め精一杯に取り組む姿がありました。また、卒業生は全員、まっすぐに私の目を見つめて卒業証書を受け取り、小学校を卒業することの誇りと中学校進学への覚悟を示してくれました。

卒業生をはじめとした子供たちの姿に、本校の子供たちの素直で温かい気持ちを感じ、私自身、胸が一杯になりました。今年度の卒業式も子供たちの頑張りが光る見事な式になりました。



卒業式の前に「6年生を送る会」等を実施しました

卒業式に先立ち、児童会主催の「6年生を送る会」が2月28日（水）に行われました。昨年度は、各教室で縦割り班ごとに集まって、一人一台端末を駆使して会を進めるなど、感染症対策を施しながら実施したところですが、今年度は、体育館に全校児童が集まって実施しました。やはり、場を共有することの効果は大きく、体育館全体が穏やかで温かい空気で包まれました。会の進行を務めた代表委員の児童、縦割り班の活動でリーダーシップを発揮した5年生、そこに参加する児童の楽しそうな表情、どれをとっても素敵な時間でした。

加えて、6年生が「会を催してくれた下級生へのお返し」とステージに上がり、贈った「歌とメッセージ」には、感動しました。全員の思いがひとつになったメッセージと歌声には、圧倒的な力強さがありました。目指すべき6年生の姿が、白沢小学校を託される下級生の目に焼き付けられたものと思います。



この他にも、3月には卒業にまつわる取組が多数行われました。久しぶりに実施することができたバイキング給食、ALT（外国語指導助手）の企画による教職員からの英語メッセージのテレビ放送、6年生からの在校生や教職員に向けたメッセージの放送、6年生から教職員への手づくりコースターの贈呈等々です。子供の気持ちに寄り添う教職員と教職員の思いに応えようとする子供たちが織り成す温かな雰囲気は、長い年月で培われてきた白沢小学校の校風だと感じています。伝統として、子供たちとともに大切にしていきたいと思っています。



今年度も、お世話になりました

明日、令和5年度の修了式を迎えます。保護者の皆様、地域の皆様、令和5年度も本校教育にご理解・ご協力をくださいまして、ありがとうございました。お陰様で、令和5年度を無事に終了できますとともに、子供たちがそれぞれの力を伸ばせたことに、深く感謝申し上げます。また、来年度も白沢小学校の子供たちがのびのびと健やかに成長していけるよう、各種教育活動を充実させてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

